

どこまでも飛んでいけ！

HANYU カメラさんぽ

憩いのひとときさ...



4月29日(祝)

家族連れなど多くの人たちで賑わったキヤッセ羽生では、紙ひこうき大会が行われました。子どもたちは、赤・黄・青の色紙を一生懸命に折って飛行機を作成し、飛距離を競い合いました。優勝は、16.8mもの距離を飛ばした小学3年生の男の子。皆さんもぜひ、参加してみませんか。



チョット！
覗いてみませんか？



小林ガーデン



RoseLoveガーデン



寺内ガーデン



斉藤ガーデン



Ko-Ko myガーデン



松本ガーデン



浜島ガーデン



チャボガーデン



アシスト・ガーデン

4月22日(水)

上新郷地区で、庭づくりが大好きな方々が自分の庭を無料開放しています。今年は3軒から9軒に増え、個性ある庭を散策することができます。このオープンガーデンを呼びかけた小林和(やわら)さんは、花を通じてたくさんの方々と触れ合えて、ほんとにうれしいと話してくれました。

羽生のいきいき物産



4月5日(日)

東京都足立区立郷土博物館で、羽生市との交流事業が行われました。羽生自慢のいがまんじゅう・モロヘイヤうどんや、キャラクターグッズなども販売し羽生市をPR。着ぐるみも登場して、和やかな雰囲気で行われました。

元気にムジナもん体操



4月29日(祝)

イオンモール羽生で市内外約1100人が参加し、「ふるさと森づくり」育樹祭が行われました。準備運動として「ムジナもん体操」が行われ、初めての方も体育指導員の方々を見習って元気に体操。樹木の成長と共に、皆さんも健やかに過ごしていきましょう。

取材先の羽生北小学校で、小学5年生のときの担任の先生にお会いしました。変わらぬ笑顔で子供たちと接しているのを見てると、少し懐かしさを感じながら、お世話になっていた当時の状況を思い出しました。私を含めクラス全体がとても元気で、数えきれないくらい怒られました。とても楽しかったのを覚えています。でも、先生がとても苦労されていたことは容易に想像でき、写真を撮りながら、だいぶ迷惑をかけてしまった反省とお世話になった感謝の気持ちが同時に湧きあがりました。恩返しはなかなかできませんが、先生に負けないように元気ががんばります。ありがとうございました。



4月29日、キヤッセ羽生の四季の丘では、子どもたちが自作の紙飛行機を持って、期待と不安でいっぱいになりながら飛ばす順番を待っていた。その中に、メガネをかけた紳士的な中年の姿。その方の手には、ムジナもん型の紙飛行機。順番が回り、ムジナもん飛行機が空を舞う...花畑を気持ちよさそうにゆっくりと飛んでいく、まるで子どもたちに手を振っているかのような姿。まさにムジナもん七変化。この紙飛行機を飛ばしていた方は、さいたま市在住の阿部さん。話を伺うと阿部さんは、ムジナもんを大分気に入り、さっそく得意の紙飛行機を考案したという。ムジナもんの普及にと笑顔で話す姿が印象的でした。